

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SAGA City
Creation PROJECT

02

東よか干潟 ワイズユース 推進プロジェクト

佐賀市企業版ふるさと納税

未来につなぐ 湿地と私たちの持続可能な暮らし

東よか干潟ワイズユース 推進プロジェクト

東よか干潟は、佐賀市南部の有明海に広がる泥の干潟で、2015年に国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されました。渡り鳥であるシギ・チドリ類の渡来数は日本一を誇り、ムツゴロウやワラスボ、シオマネキなどの珍しい生きものが生息し、塩生植物シチメンソウの国内最大の群生地です。また、東よか干潟周辺には、販売量・販売額ともに日本一を誇る佐賀海苔の養殖漁場が広がっています。この東よか干潟や有明海の豊かな自然環境と生物多様性を保全するとともに、得られる恵みを利用しながら、人と自然が共生する持続可能な取組を推進します。



PROJECTによって生み出される“新しい価値”

- 》 佐賀が誇る美しい自然環境を将来世代へ継承
- 》 有明海のワイズユース(賢明な利用)による地域振興の推進
- 》 有明海の価値や魅力を発信し多世代横断型の環境教育を推進

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

